

2026年版

沖縄県職員採用 ガイドダンス

総務部財政課



本日の内容

01

沖縄県の財政

令和7年度予算
家計簿を覗いてみよう
比較から分かること

02

財政課について

課の役割
組織体制

03

業務紹介

主な業務
年間スケジュール
私のとある一日

04

職場環境

課の特徴
身につく(必要な)スキル
インターン生の声

01

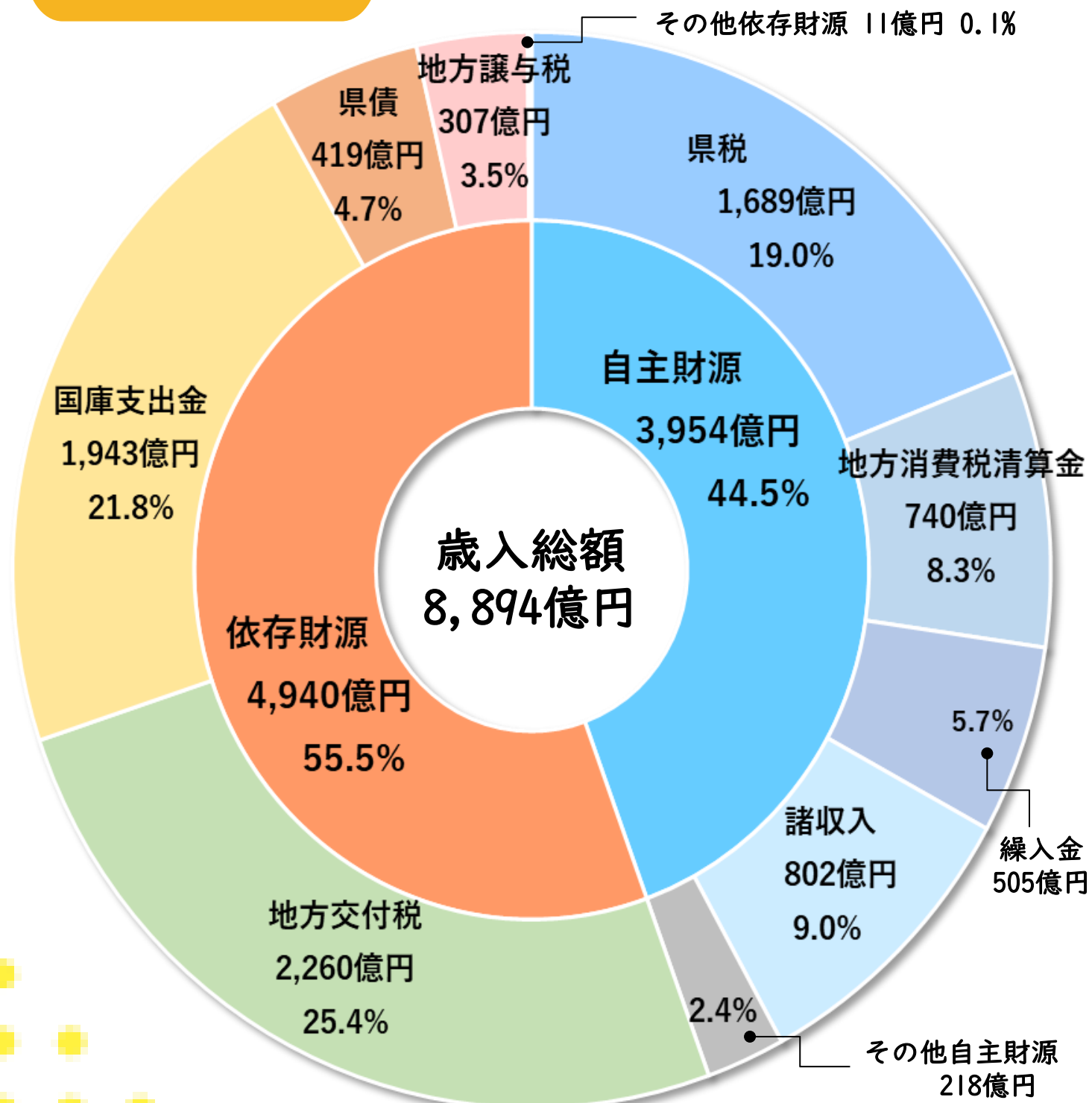
FINANCE

沖縄県の財政

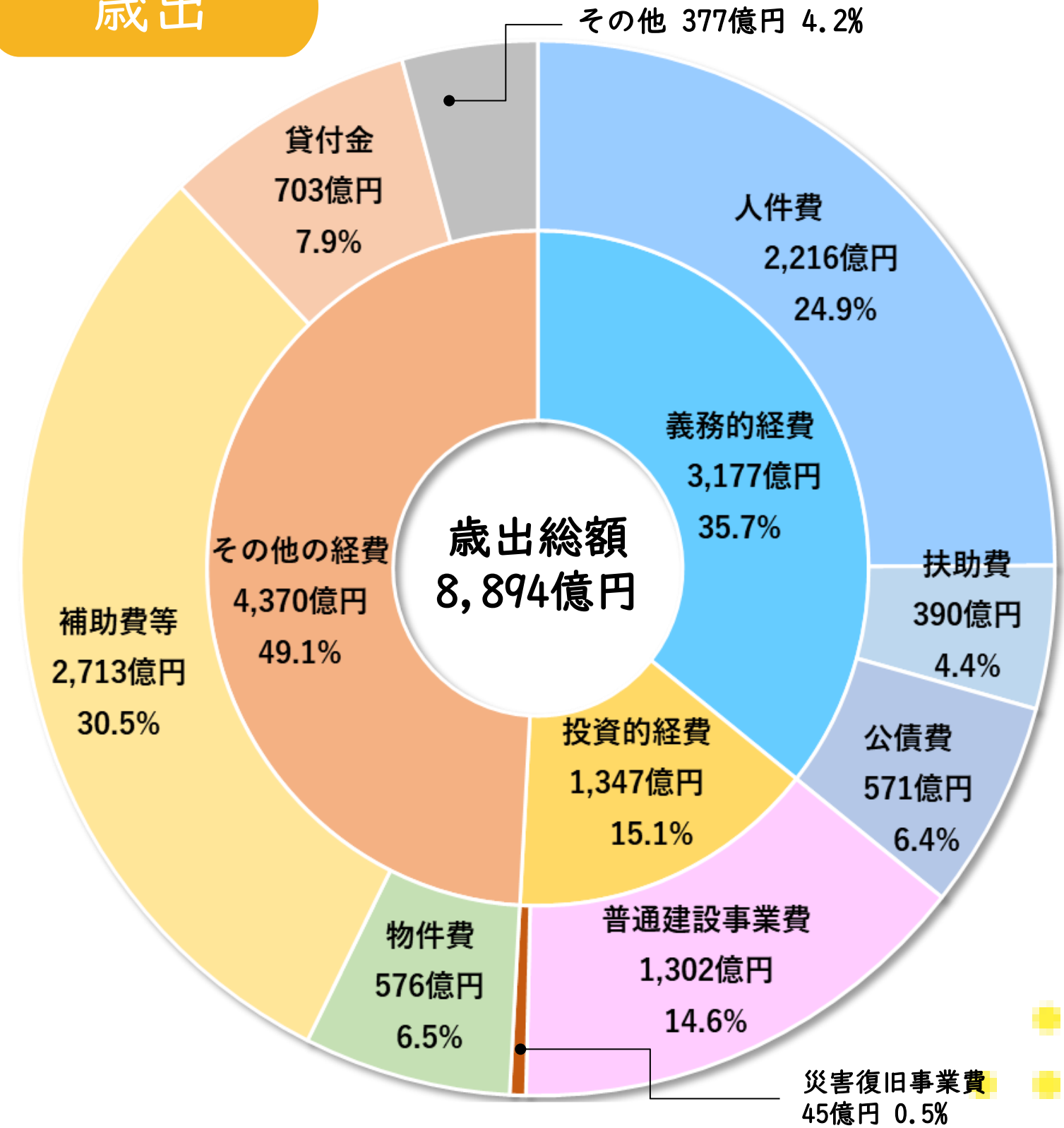


令和7年度予算

歳入



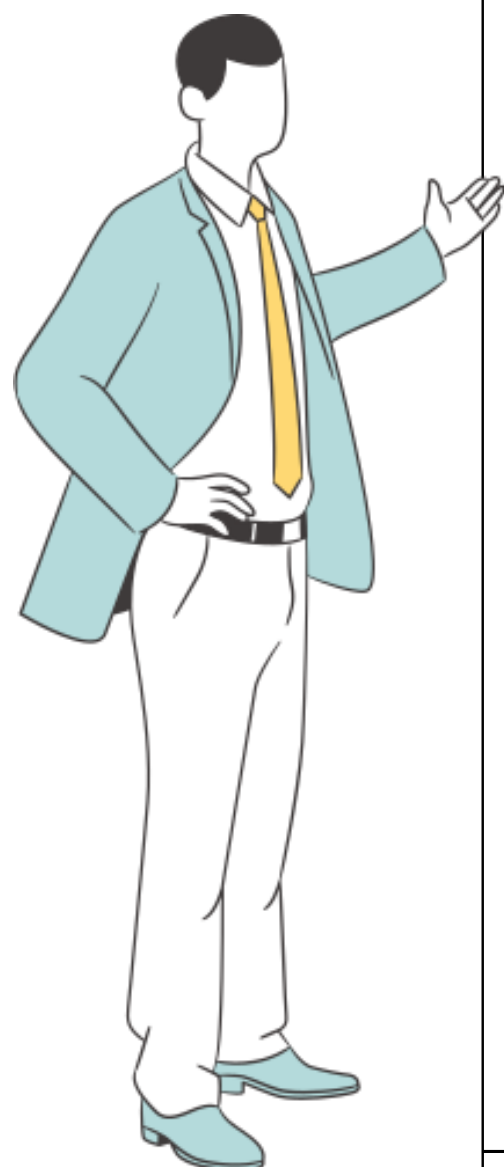
歳出



家計簿を覗いてみよう

※財政課HP資料より再構成

※ 予算額1,000億円 = 家計100万円



収入		支出	
① 給料 (県税、財産収入 使用料・手数料など)	344万円 月額 287,400 円	① 食費 (人件費)	222万円 月額 184,700 円
② 親からの仕送り (地方交付税、 譲与税など)	258万円 1回あたり 1,288,900 円 (年2回)	② 借金の返済 (公債費)	57万円 月額 47,600 円
③ 親からの特別な仕送り (国庫支出金)	194万円 月額 161,900 円	③ 医療・介護保険料 (扶助費)	39万円 月額 32,500 円
④ 貯金取崩し (繰入金)	51万円 月額 42,100 円	④ 教育費・子どもへ仕送り (市町村への補助金など)	284万円 月額 237,400 円
⑤ 銀行借入れ (県債)	42万円	⑤ 光熱水費・通信費 (物件費)	58万円 月額 48,000 円
		⑥ 家・車・電化製品 の買替、修理など (投資的経費、維持補修費など)	229万円
合計	889万円	合計	889万円
貯金 (主要3基金)	62万円	借金 (県債)	536万円

市町村との比較

※那覇市HPより抜粋
※予算200億円＝家計100万円

●収入額

基本給与（市税）	294.3 万円
諸手当（分担金及び負担金、使用料及び手数料）	21.5 万円
パート収入（寄附金、土地建物の売払・貸付収入など）	27.3 万円
貯金の取崩し（繰入金）	38.7 万円
親からの仕送り（国県支出金、地方交付税、地方譲与税など）	489.9 万円
金融機関からの借入金（市債）	55.3 万円
収入合計	927.0 万円

●支出額

食費（人件費）	122.6 万円
医療費（扶助費）	383.9 万円
借入金の返済（公債費）	54.7 万円
光熱水費、車の修繕費用、その他の支出（物件費、維持補修費など）	192.4 万円
子どもへの仕送り（繰出金）	71.2 万円
家の改築（普通建設事業、災害復旧事業）	93.7 万円
定期預金への積立（積立金）	8.5 万円
支出合計	927.0 万円



02

ABOUT US

財政課について



課の役割



県予算の「確保」「編成」「執行」

予算とは…

1年間（年度）のうちに

- ・ 県に入ってくる予定のお金（歳入）と、
- ・ 県が使えるお金（歳出）の見込み

組織体制

歳入・制度班（6名）

確保

- ・ 歳入総括
- ・ 地方交付税
- ・ 県債

編成

予算調整班（14名）

- ・ 歳出総括
- ・ 歳出査定
- ・ 国庫要請

執行

調査企画班（6名）

- ・ 執行総括
- ・ 決算統計
- ・ 議会対応



03

MISSION

業務紹介



主な業務

確保

国庫要請

国(政府)との折衝

要請活動ロジ

編成

歳出査定

部局要求額の精査

積算根拠の説明

執行

執行総括

予算使用の審査

内部規則の整備

地方交付税

交付税額の算定

制度提案

議会对応

予算・条例の提案

答弁取りまとめ



年間スケジュール

※主に **編成** の視点

4月

8月

11月

2月

3月

国庫要請

歳出査定

予算案の提出

議決・予算成立



私のとある一日

予算調整班(国庫要請担当)



主任・入庁8年目

08:30 登庁、スケジュール・メール確認

09:00 班内での打合せ

09:30 調整資料準備

10:00 課長調整

12:00 昼食・休憩

13:00 関係課との打合せ、調整資料準備

15:00 部長調整

16:00 スケジュール調整

18:00 資料作成

04

ENVIRONMENT

職場環境



課の特徴

業務・体制

- スケールの大きさ（予算等を通じて県施策全体に関与）
- 知事・副知事への説明
- 関係者との高度な調整
- 経験者多数在籍（アドバス・サポート体制充実）

働き方

残業：とても多い（日々、業務軽減に取り組中）

休暇：それなり（業務スケジュールと応相談）

対価：臨機応変に対応する自信と経験値



身につく(必要な)スキル

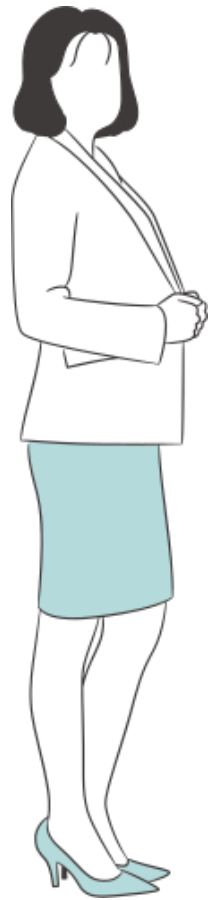
- 説明・調整力：簡潔でポイントを押さえた説明
- 課題解決力：複雑な課題に対する原因分析、事例検証、最善策の検討・議論
- ロジ(段取)力：ゴールから逆算した準備・段取り
- 俯瞰的な視点：県全体の施策・課題の把握



全庁的かつ高度な課題に対して、上司や関係者との議論を重ねつつ、粘り強く取り組むことで、キャリア形成上（県庁職員に限らず）不可欠なスキルが身につきます。

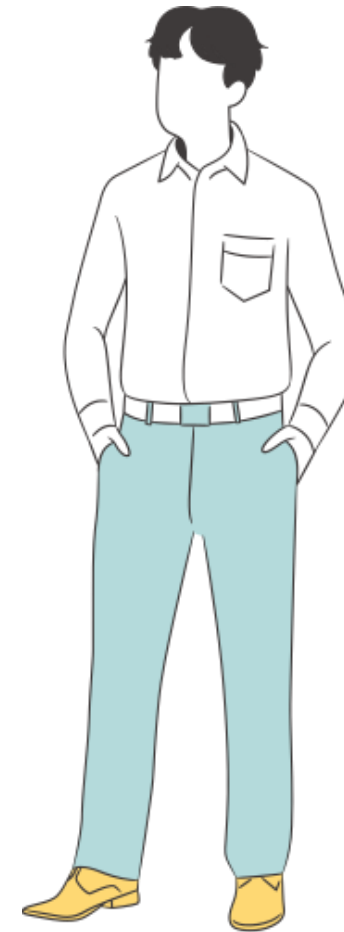
インターン生の声

県内大学3年生・女性



- ・ 財政課の業務は「予算を決める」ものだと思っていたが、実際には議会や他部局との相談等、幅広い業務を行っていた。
- ・ 職員の方々の「限りある予算の中で沖縄をより良くしたい」という思いを感じた。

県内大学1年生・男性



- ・ 行政が身近に影響していることが分かった。
- ・ 一つ一つの事業、一枚一枚の書類ができるまでに、多くの人と時間を経ていると感じた。

※令和6年度インターン報告会資料より

THANK YOU

本日はありがとうございました。皆様とまた会えることを楽しみにしております。



沖縄県 財政

